

英米文学科同窓会第 42 回講演会(オンライン開催)

演劇から見るアメリカと世界

ポスト・トゥルース - 情動の政治と演劇

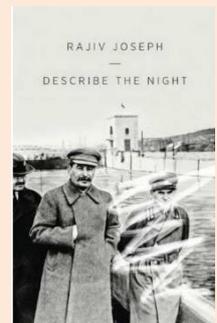
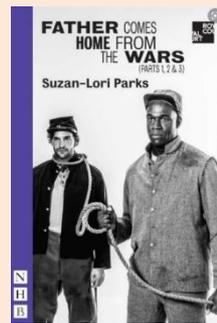
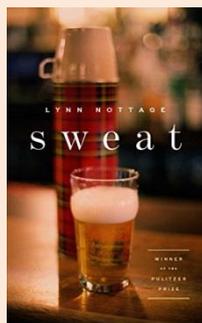
講師 外岡 尚美氏 (青山学院大学英米文学科教授)



上智大学および大学院で英米文学を専攻、ハワイにある米政府の研究機関イースト・ウェスト・センターに在籍しながらハワイ大学大学院で演劇学を専攻し、1990年にPh.D. (演劇学)。1990年に青山学院大学文学部英米文学科に着任、現在教授。専門はアメリカ演劇、演劇理論、ジェンダー論。著書に『戦争・詩的想像力・倫理』(共著、水声社、2016年)、『〈都市〉のアメリカ文化学』(ミネルヴァ書房、2011年)、『ギリシア劇と能の再生-声と身体の諸相』(共著、水声社、2009年)、『概説アメリカ文化史』(共編著、ミネルヴァ書房、2002年)、『境界を越えるアメリカ演劇』(共編著、ミネルヴァ書房、2001年)など。翻訳にボビー・アン・メイソン著『エルヴィス・プレスリー』(岩波書店、2005年)、イヴ・セジウィック著『クローゼットの認識論』(青土社、1999年)など。その他『国際演劇年鑑』および『ブリタニカ国際年鑑』に毎年アメリカ演劇の動向について執筆している。

トランプ政権下のアメリカで、貧富の格差や人種・ジェンダーによる社会の分断が一層目に見える形になりました。この講演会では、舞台芸術を通して読み取れるアメリカと世界との関係、アメリカにおける民主主義とリベラリズムの危機、そしてアメリカを支えてきたアメリカン・ドリームの実効や新しい〈真実(トゥルース)〉への模索についてお話します。「ポスト・トゥルース-情動の政治と演劇」と題してトランプ政権下の演劇について、特にアフリカ系アメリカ人劇作家リン・ノッテージ (Lynn Nottage) の『スウェット』(Sweat, 2015)、スーザン＝ロリ・パークス (Suzan-Lori Parks) の『父さんは戦争から帰る-第1部、第2部、第3部』(Father Comes Home from the Wars: Part 1, 2 & 3, 2015)、そしてインド系アメリカ人のラジヴ・ジョーゼフ (Rajiv Joseph) の『夜を描け』(Describe the Night, 2017)を中心にお話したいと思います。

演劇を通してアメリカの〈いま〉をご一緒に考えたいと思います。講演会では、同窓会の皆様の積極的なご意見やご感想を伺いたしたいと思います。



参考資料 : Nottage, Lynn. *Sweat*. Theatre Communications Group, 2017.
Parks, Suzan-Lori. *Father Comes Home from the Wars: Part 1, 2 & 3*. Nick Hern Books, 2016.
Joseph, Rajiv. *Describe the Night*. Oberon Books, 2017.

- 開催日時 2021年10月29日(金) 14:00~16:00(予定)
- 会場 オンライン開催 (各自ご自宅等からご参加ください)
- 受講料 無料
- 申込方法 下記「青山学院大学英米文学科同窓会ホームページ」掲載の「参加申込フォーム」より **10月10日(日)迄**にお申し込みください。
- ・本講演会は「Zoom」によるオンライン開催です。「Zoom」に対応したパソコン/タブレット/スマートフォン等をご利用の上、ご参加ください。
※初心者向けの Zoom 操作マニュアルを下記ホームページに掲載しておりますので、ご活用ください。
 - ・お申し込みの方には講演会参加用リンク先URL、ID、パスコードを **10月23日(土)迄**に「参加申込フォーム」よりご登録いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。
 - ・その他、詳細はホームページでご確認ください。

【青山学院大学英米文学科同窓会ホームページ】 <http://www.alumni-aogaku.jp/alumni004/>

【お問合せ先】(青山学院大学英米文学科同窓会 Email) aogaku.eibun.alumni2020@gmail.com